

## **6. SHIP**

**(Social Hub Information Partners)**



## SHIP の活動を振り返る

今年度は、新入生向けにキャンパス内にこんな活動をしている先輩がいることを伝える「i switch!!」と、在校生向けに社会に出てから役に立つ講座として「SIA (Social Innovation Academy)」をおこなった。

5月に開催した「i switch!!」は大学生活を謳歌する現役学生が、新入生に学生生活のヒントを与える企画である。詳細は学生メンバーの報告に委ねるが、昨年続く2度目の企画は前回の課題を踏まえた事前準備により、スムーズに開催にこぎつけたという印象である。開催後の新入生の反応も概ね肯定的であり、刺激を受けた参加者からプレゼンする立場に立つものが生まれることを期待したい。

また3月にはSIA Vol.6として「ソーシャルコピーってなんだろう」と題し、電通コピーライターの並河進氏をお招きし、心を揺さぶるコピーライトの書き方について学ぶ機会を提供した。就職活動を始めた3年生にとってはタイムリーな企画で、講師の人柄も相まって和やかな雰囲気でおこなわれた。

SHIP 発足後、明学を元気にするというコンセプトの中で、創生記のメンバーが試行錯誤でここまで歩んできた。メンバーが少ないために、先を見据えた活動ができないことが喫緊の課題である。学生メンバーの横のつながりにより現メンバーの持つノウハウを伝承できるのか、見守っていきたい。

(職員 波多野洋行)

### 学生からの報告

#### i switch!! ～俺の話を聞いてくれ!～

活動日・場所	2015年5月13日(水)、横浜キャンパス8号館821教室
活動内容	新入生を対象としたプレゼンテーションイベント 大学という新しい環境で、どんなことができるのかを「オモシロイ」先輩たちからのプレゼンテーションを通して感じてもらう 新入生に、明治学院大学を好きになってもらうのが狙い
参加人数	学生24人(内、学生メンバー4人)、登壇者6人

2015年5月13日。ゴールデンウィークが明けてまもなく、まだ新入生が初々しいこの頃、横浜キャンパス8号館のとある教室で、あるイベントが開催された。その名も「i switch!! ～俺の話を聞いてくれ!～」。

明治学院大学には、新入生が入学してくるこの時期、心に不安や悩みを抱えている学生が大勢いる。家族と離れ一人暮らしをしながら、どんな大学生活を送ろうかと悩んでいる学生。残念ながら志望校に

合格できず、明治学院大学に入学した学生。一度きりの大学生活、面白いことをやりたい！でも何から始めたらよいか分からない学生。そんな彼らに、「明学はなんでもできる大学だ！」ということを声高に叫び、その出会いをきっかけに新たな一歩を踏み出すイベント。それが「i switch!!」である。

今年で第2回目の開催になる「i switch!!」は、昨年より参加人数も増え、登壇者との連絡を密にとることによって、成功のうちに終わることができた。開催後の参加者アンケートには、「もっとたくさんの人にこの話を聞いてほしい！」という声が多数あり、来年度以降、年内に複数回の開催を検討、また規模の拡大やさらなるイベントの質の向上を模索している。

また、当日のイベント中には、プレゼンターやそれを聞いている参加学生の距離が近くなるためにはどうしたらよいかを考え、リアクションをとる者、臨機応変に対応する者など、運営側の学生の意識にも変化が見られた。

大学生活を面白くするヒントは、大学のいたるところに転がっている。それを見落とさず学生に拾ってもらおう。これからも私たち SHIP は、明学生が大学生活を楽しく過ごすきっかけを提供できるよう、たくさんの仕掛けを作っていきたいと考えている。

(学生メンバー 法学部法律学科)